

質問回答書

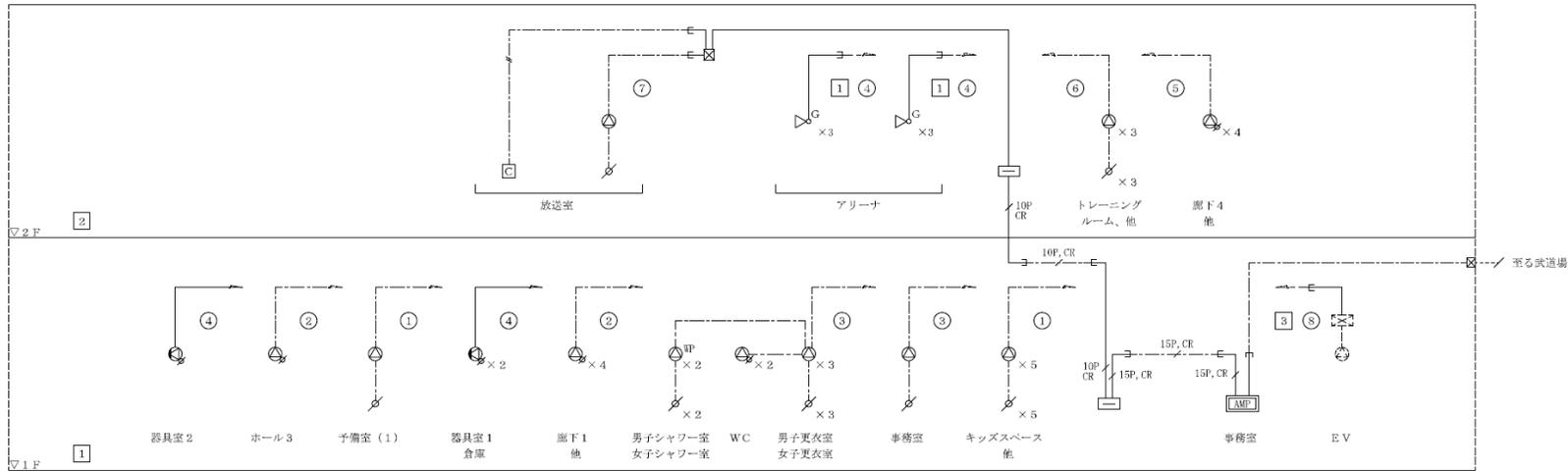
令和3年6月10日更新

案件名 いちご一会とちぎ国体上三川町フェンシング競技リハーサル大会会場設営・撤去等業務口

	項 目	回 答
1	特記仕様書No26 音響設備について 施設既存の放送設備を使用することも可能とあるが、施設側で使用可能な設備について教えてほしい。また、選手控室、屋外プレハブに報道できるようにすることと記載があるが、これに係る機材は施設にあるという認識でよいのか？	アリーナ内放送室に、ワゴンアンプがあり、アリーナ内でのみ放送可能です。付帯設備はダイナミックマイク2本（接続ケーブル10m付）、ハンドワイヤレスマイク2本、タイピンワイヤレスマイク2本、卓上型マイクスタンド2本、床上型マイクスタンド2本。アリーナ内ケーブル接続箇所はステージ上のみです。 事務室内非常用放送設備を用い、館内一斉放送が可能ですが、屋外へは放送手段がないため、屋外への放送手段を準備をお願いします。 放送設備系統図は別紙のとおりです。
2	特記仕様書No28 ユニットハウスについて 簡易基礎と記載があるが、建築確認を行う前提としたものでよいのか？	お見込みのとおりです。
3	特記仕様書No39 衝立パネルについて 規格W350×D520×H1500と記載があるが、サイズは必須か？ また、用途を教えてください。	サイズについては、参考規格です。 用途は、ドーピング検査対象となった場合のゾーニング及び動線確保のために使用します。
4	特記仕様書No42 鍵付きロッカーについて コインリターン式と記載があるが、コイン方式ではなく、ダイヤル式のものでもよいのか？	ダイヤル式でも差し支えないです。 ただし、発注者との協議の上導入し、使用者が暗証番号を失念してしまったとされる場合は、速やかに対応をお願いします。
5	特記仕様書No44 45 インターネット回線工事・電話回線工事について 内訳書及び会場配置計画図に記載が無いが、どこで使用するのか？	会場配置計画図No03及び05において使用します。 なお、会場配置計画図No05の部屋まで電話回線はすでに引かれており、インターネット回線は新たに開設する必要があります。
6	会場配置計画図No02 競技本部 アルミポータブルステージについて 記載サイズは必須か？近いサイズでも可能か？	近似サイズでも可能です。 ただし、発注者との協議の上導入すること。
7	会場配置計画図No13 用具検査室 パーテーションについて 1式表示となっているが、必要数を指示願いたい。	W1, 800とした場合、6枚とします。
8	会場配置計画図No15 観客席 仮設観客席について 300～350席程度との記載があるが、細やかな仕様の提示をお願いします。	別紙図面を参考に効率的な配置をお願いします。 なお、地区火災予防条例等規則の遵守をお願いします。
9	特記仕様書28番ユニットハウスについて、「簡易基礎」とあるが建築確認申請は不要ということでしょうか？	競技会場に設置する仮設物は「簡易基礎」であっても原則として建築確認申請は必要となります。
10	特記仕様書43番に電気工事について記載があるが、設計書の内訳書に電気工事に関する項目がないように思いますが、電気工事は必要か？(ユニットハウスへの繋ぎ込みなど)	屋外プレハブの照明、エアコンに対し必要となります。
11	特記仕様書26番に音響工事について記載があるが、設計書の内訳書に音響工事に関する項目がないように思いますが、音響工事は必要か？	施設の放送設備では、屋外への放送ができないため、屋外への放送手段を準備をお願いします。
12	積算に必要な電気配線図や系統図などはありますか？	別紙図面のとおりです。
13	観客席について、設置予定場所のグレーの部分は柱があるのか？スタンドを6分割する必要がありますか？ もしくは観客席図はありますか？	グレーの部分は柱になりますので、分割しての設置をお願いします。別紙図面を参考にお願いします。

14	仕様書 13 現場管理について (1)に備品の移動が必要な場合とあるが、どの諸室に備品があり、移動先はどこになるか教えていただきたい。	7 審判員控室にボックスクッション、5 実施本部及び6 競技役員控室にトレーニング器材、4 救護室に机、椅子、ロッカー、プリンター等、9 受付にベンチ、下駄箱、15 観客席にベンチがあります。 移動先はアリーナ器具庫1～4を使用可能です。
15	各諸室に床養生は必要ないのか？	必要ないです。床養生が必要になるのは、競技会場、選手控室、一般者動線のみとなります。
16	入札書と併せて提出する内訳書にはどこまでの記載が必要か？	直接工事費と共通費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）を記入してください。直接工事費の積み上げ等を記入する必要はありません。
17	内訳項目17屋根付き通路のテント床はパンチカーペット仕上げでしょうか。	お見込みのとおりです。
18	看板部分ですが、仕様にベニヤ張りと記載がありますが、アルミ複合板という素材でも問題ないでしょうか。	仕様通りの対応をお願いします。

放送設備系統図



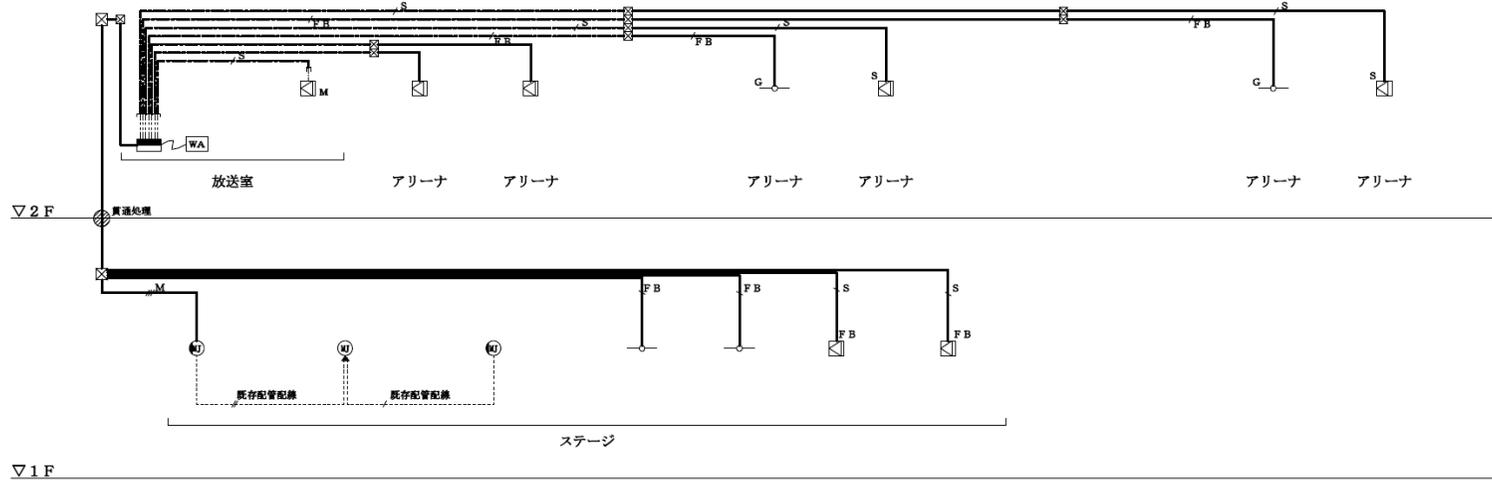
放送系統表

NO.	非常系統番号	業務系統番号	階	系統名称 名称(放送エリア)
1	①	①	1F	予備室(1), 他
2	②	②	1F	共用部
3	③	③	1F	事務所、更衣室
4	④	④	1F	アリーナ、器具庫
5	⑤	⑤	2F	共用部
6	⑥	⑥	2F	多目的、トレーニングルーム
7	⑦	⑦	2F	放送室
8	⑧	⑧		EV
9	⑨	⑨		別棟 武道場
10				予備
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

記号	説明
①	非常業務兼用屋外音圧アップ
②	天井埋込型スピーカー
③	天井埋込型スピーカー (A.T.T付)
④	天井埋込型スピーカー (防塵型)
⑤	本装型埋込型スピーカー (A.T.T付)
⑥	ワイドレンジスピーカー (1.0W・ガード付)
⑦	アンプネーター
⑧	観覧カットリレー
⑨	端子盤
⑩	プルダウン
⑪	業務放送系統番号
⑫	業務放送系統番号

記号	説明	配線	接続	備考
EM-H P 1. 2-2 C	【放送】	新設配線	天井内こしがし配線	
EM-H P 1. 2-3 C	【放送】	新設配線	天井内こしがし配線	
EM-H P 1. 2-3 P	【電源1+1+1用】	新設配線	天井内こしがし配線	
EM-H P 1. 2-1 0 P	【放送】	新設配線	天井内こしがし配線	
EM-H P 1. 2-1 5 P	【放送】	新設配線	天井内こしがし配線	
EM-H P 1. 2-3 C	【放送】	新設配線	R (1.9)	
EM-H P 1. 2-3 P	【電源1+1+1用】	新設配線配線	R (2.5)	
EM-H P 1. 2-3 P	【放送】	新設配線配線	R (3.1)	
EM-H P 1. 2-1 0 P	【放送】	新設配線配線	R (3.1)	
EM-H P 1. 2-1 5 P	【放送】	新設配線配線	R (3.9)	
.....		既存配管内通線を継ぎ		
.....		1種命風抜け内配線を表す		
.....		據立上げ配管を表し、P.F管にて保護する。		
.....		貫通処理を施すこと(壁)		
.....		貫通処理を施すこと(床)		
.....		既存配線		
— 共通記号 —				
注1) 国中以外の部員で修繕工事に伴い、撤去・移設・改修が必要な時は改修工事を行うこと。				
注2) 現場を十分調査してから既設を把握し、作業にあたること。				
注3) 特記なき点線は既存を表す。				

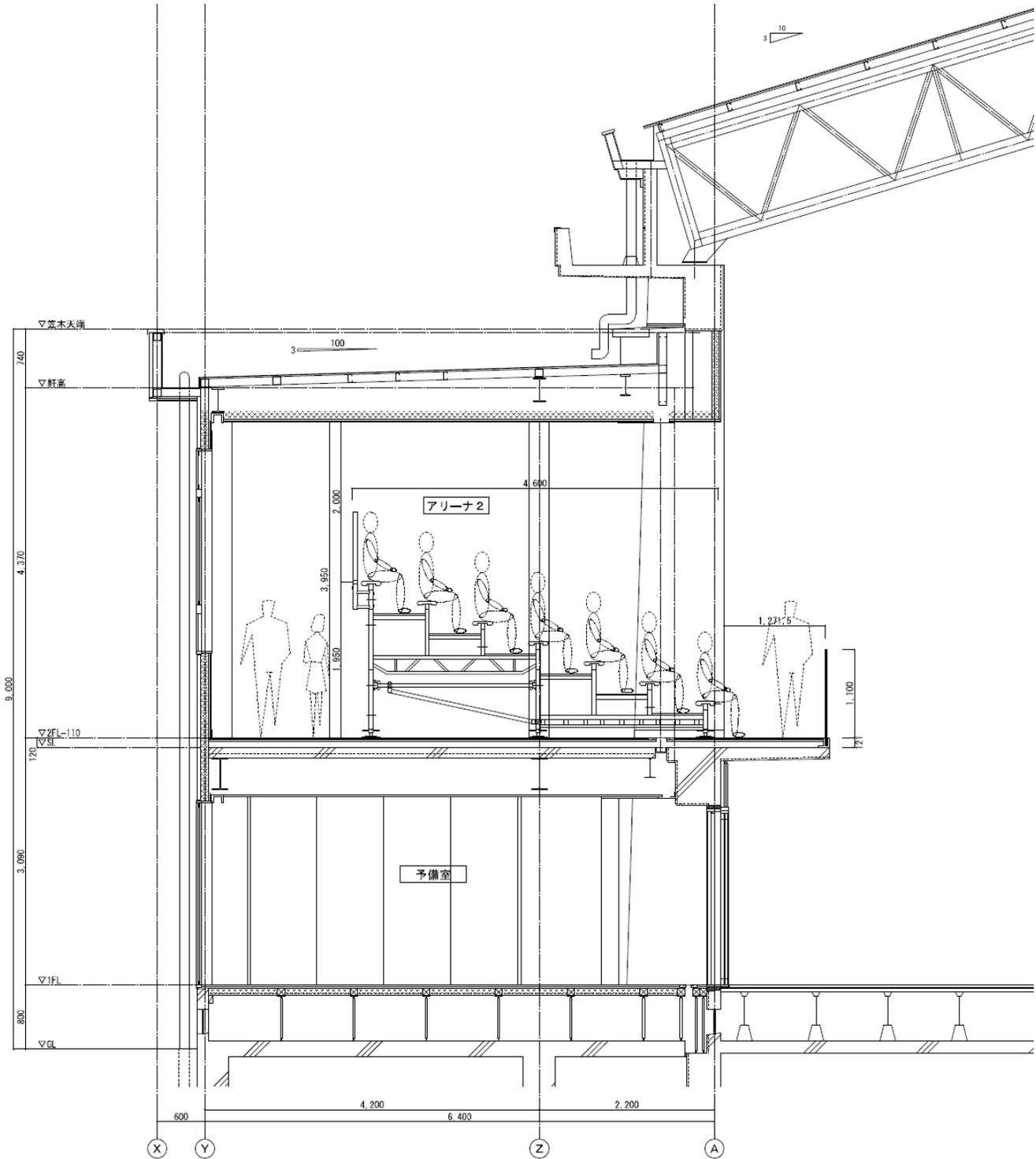
音響設備系統図



WA	ワゴンアンプ
■	ワゴン接続盤
□	メインスピーカー
S	サブスピーカー
FB	はね返りスピーカー
M	モニタースピーカー
○	ワイヤレスアンテナ
○-G	ワイヤレスアンテナ (防線ガード付)
G	壁付型マイコンセント
□	フロアマイコンセント
□	プルボックス

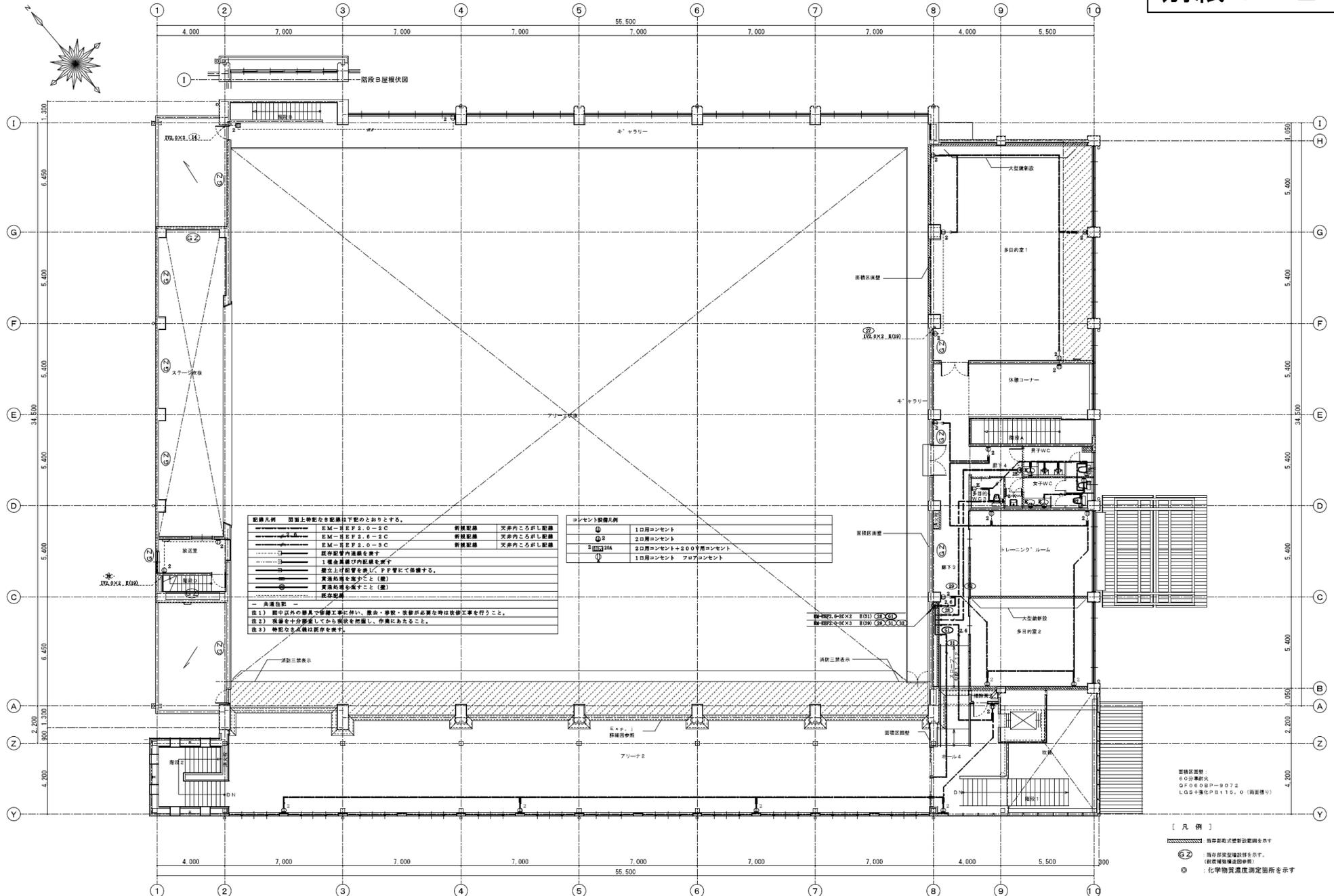
——S——	4S8-E M	【音響】新規配線	天井内こらし配線
——E——	4S8-E M	【音響】新規配管配線	E (19)
——FB——	E M-S C-F B	【音響】新規配管配線	E (19)
——M——	4E6A T-E M×3	【音響】新規配管配線	E (31)
-----		既存配管内導線を撤す	
-----		1. 電金具撤げ内配線を撤す	
-----		壁立上げ配管を撤し、P.P管にて換管する。	
-----		貫通配管を撤すこと (撤)	
-----		貫通配管を撤すこと (保)	
-----		既存配線	
= 共通注記 =			
注1) 図中以外の器具で修繕工事に伴い、撤去・移設・改修が必要な時は改修工事をを行うこと。			
注2) 現物を十分調査してから現状を把握し、作業にあたること。			
注3) 特記なき系統は既存を撤す。			

仮設観客席イメージ図



なお、上記イメージ図は、地区火災予防条例を満たしていないので注意すること。

電器配線図



配線凡例 図面上物記なき配線は下記のとおりとする。

———	2M-1E 2F 3.0-2C	———	新設配線	天吊内こぶし配線
———	2M-1E 2F 3.0-2C	———	新設配線	天井内こぶし配線
———	2M-1E 2F 3.0-2C	———	新設配線	天井内こぶし配線
.....	既存配管内通線を示す			
.....	1樓金網線以内配線を示す			
.....	壁立上げ配管を視し、F.F.管にて保護する。			
.....	床裏配管を示す(○)			
.....	床裏配管を示す(△)			
.....	既設配線			

— 角通信号 —
 注1) 廊下以外の器具や設備工事に伴い、屋外・室外・室外が必要な時は改修工事を行うこと。
 注2) 電線が十分受入できない場合は電線を削減し、容量にあたること。
 注3) 特記なき場合は既設を示す。

コンセント設備凡例

○	1口用コンセント
○	2口用コンセント
○	2口用コンセント+200V専用コンセント
○	1口用コンセント フロアコンセント

【凡例】

○ 既設配線
 ○ 分譲部分
 ○ 000000-0072
 LGS+機材1110, 0 (両面機)

○ 既存配線式標準配線を示す
 ○ 既存配線増設を示す。
 (前後情報提供事務)
 ○ 化学物質濃度測定箇所を示す